

セツトちゃん

市のマスコットキャラクターに決定!



セツトちゃん



市は、市民の皆さんに愛されるキャラクターを創りたいと考え、本紙3月号の折り込みチラシなどでマスコットキャラクターの選定投票を呼び掛けました。

その結果、423票の応募があり、「セツトちゃん」267票、「セツトマン」136票、「セツトちゃん」20票となり、「セツトちゃん」が、市のマスコットキャラクター

ターに選ばれました。

セツトちゃんは、活発で純粋で無邪気な、生まれも育ちも根っからの瀬戸内っ子。みんなに愛され見守られてすくすくと育ち、驚いたり、感動したり、発見したり、ここぞ! というときはビシッと頭をセツトしてキメます。頭のセツトの形も、シーンに合わせて変化します。

今後、セツトちゃんは瀬戸内市の顔として、いろいろな場面に登場。だれもが誇りに思えるような瀬戸内市づくりに向け、皆さんと一緒に頑張ります。どうぞ、よろしくお祈りします。

市のイメージソング ただいま制作中

瀬戸内市のイメージソングの歌詞募集を本紙2月号の折り込みチラシなどで呼び掛けたところ、89件の応募がありました。応募のあった歌詞はどれも、瀬戸内市に対する思いがこもっており、心打たれるものばかり。その中から、次の皆さんの作った歌詞が賞に選ばれました。

★最優秀賞

小林鈴代さん(邑久町豊原)

「ふらり 瀬戸内 いいきもち」

★優秀賞

塩田純男さん(牛窓町鹿忍)

「誘い」

★佳作

羽村健二さん(長船町福里)

「瀬戸内において」

ただ今、最優秀作品に選定された歌詞を鈴木康博さん(元オフォース)が補作詞し、作曲編曲。歌唱を山本潤子さん(元赤い鳥・ハイファイセット)という組み合わせで、透明感ある明るくさわやかな歌を制作中です。

出来上がったときは、本紙などでお知らせします。

市立牛窓・邑久病院皮膚科に 4月から青地聖子医師



4月から、瀬戸内市立牛窓病院・同邑久病院の皮膚科の医師が、山本哲也先生から青地聖子先生に替わります。

青地先生は、香川大学医学部を卒業後、聖路加国際病院皮膚科、岡山大学医学部附属病院皮膚科で医療に携わってききました。

「皮膚科のことでお悩みがありましたら、どんな小さなことでもご相談ください。病気によっては大学と連携をとりながら診療に当たります」と話しています。

皆さん、お気軽に受診ください。

【診療日時】

牛窓病院 月曜日 午前9時～正午
邑久病院 月曜日 午後2～5時

【受付時間】

牛窓病院 午前8時30分～11時30分
邑久病院 午前8時30分～11時30分、
午後1時～4時30分

■問い合わせ先

牛窓病院 ☎0869-34-3010
邑久病院 ☎0869-22-1234

「どんな小さなことでも ご相談ください」

活発な活動ベスト9に 邑久B&G海洋センター

第3回B&G全国市長会議が1月27日、日本財団ビル(東京)で開かれ、会議後、邑久B&G海洋センターが盛んな活動をしている海洋センターとして、(財)ブルーシー・アンド・グリーンランド財団会長表彰を受賞しました。

全国にある480海洋センターの58団体。中でも、平成17年度特に活発な活動をしている9団体の中に、同海洋センターが選ばれました。

同海洋センターは、各種大会やさまざまなグループに利用されており、スポーツを通して体力の増進や健康づくりに一役買っています。平成17年4～12月の延べ利用者数は2万9、485人。

皆さん、これからもスポーツ・健康人づくりの拠点としてご利用ください。

「広報せとうち」が県広報コンクールで入選



胸を張ってふるさと自慢
住民の皆さんに、このまちをもっと好きになり誇りをもって
もらおうと、市内のふるさと自慢を紹介した本紙12月号

平成17年岡山県広報コンクール表彰式が3月3日、岡山市三光荘で開かれ、広報紙市部で入選となった瀬戸内市にも表彰状と盾が贈られました。

同コンクールは広報技術の向上などを目的に毎年開催されており、広報紙市部には13市から応募があり、瀬戸内市は特選の真庭市に次ぐ入選となりました。

これからも、皆さんの役に立つ広報紙を目指して頑張ります。